

岩手県自殺予防情報センターニュースレター

No.48
2012.8.30

発行：岩手県精神保健福祉センター・岩手県自殺予防情報センター

このニュースレターは、県内に拡がりつつある自殺対策支援の輪を強化すべく、地域の自殺対策のノウハウに関する情報を発信していきます。皆様からの情報やご意見をお待ちしております。

ニュース 9月は岩手県自殺防止月間です

警察庁の自殺統計に基づく7月の自殺者数

平成24年8月7日に内閣府から発表された「警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等」によると、全国の平成24年7月の自殺者数(2,387人:速報値)は、対前年比426人(約15.1%)減となり、平成24年1~7月の累計自殺者数(16,579人:速報値)は、対前年比2,259人(約12.0%)減となりました。岩手県においても、前年同月比では3人の減少でした。この減少傾向を維持していくよう、引き続き自殺予防対策の取組が必要です。

	平成23年7月(確定値)		平成24年7月(速報値)		自殺者数対前年同月比	
	自殺者数(人)	自殺死亡率	自殺者数(人)	自殺死亡率	自殺者数(人)	増減率(%)
全国	2,813	2.2	2,387	1.9	△426	△15.1
岩手県	38	2.9	35	2.7	△3	△7.9

※平成23年は確定値、平成24年は速報値である。

内閣府自殺の統計からみた東日本大震災に関連する自殺者の状況

平成24年8月23日に内閣府から「東日本大震災に関連する自殺者数(平成24年7月分)」が発表されました。岩手県では7月に1人の方が亡くなっています。今後一層の被災者及び支援者に対する支援を継続していくことが重要です。

東日本大震災 に関連する 自殺者数(人)	平成 23年	平成24年1月~7月								
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	1~7月計	
全国	55	1	1	4	2	1	2	1	12	
内訳	岩手県	17	1	0	2	1	0	0	1	5
	宮城県	22	0	0	0	1	0	0	0	1
	福島県	10	0	1	2	0	1	2	0	6
	その他	6	0	0	0	0	0	0	0	0

トピックス ひきこもり相談支援について

ひきこもり問題は、背景も状態像も複雑多岐にわたり、ひきこもりが長期化する中で二次的な問題が発生し、家族を巻き込んで事態が深刻化することもあります。深刻化したひきこもり事例の多くは、何らかのメンタルヘルスの問題あるいは生活障がいを抱えて社会生活の再開が著しく困難になっており、家族もまた健康な機能を失い、社会から孤立していることが危惧されています。自殺のリスクファクターの一つに「孤立」があげられており、ひきこもり問題は自殺予防という観点からも対策を講じる対象と考えられます。

岩手県では、平成15年度にひきこもり対策検討会と実態調査を実施し、同年精神保健福祉センターにひきこもり家族教室を開設。平成16年度からは「岩手県ひきこもりネットワーク推進事業」により、モデル保健所において家族支援を含めたひきこもり支援の取組みがはじまり、当事者・家族の孤立化を防ぐため、個別相談だけでなく、同じ悩みを持つ家族同士が分かち



こちらのページから参照できます。↓

内閣府 自殺対策

<http://www8.cao.go.jp/jis/atsutaisaku/index.html>

参考資料

「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」



<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000006i6f.html>

合える場としての家族教室の開催や、当事者が社会参加に向かうステップとして他者との緩やかな交流を経験する当事者の居場所づくりに取り組んできました。平成 23 年度現在、県内の 7 か所の保健所で家族教室が開催され、3 か所の保健所と精神保健福祉センターで当事者の居場所(フリースペース)が実施されています。また、平成 21 年 8 月に精神保健福祉センター内に設置された「岩手県ひきこもり支援センター」では、①ひきこもり相談、②地域のひきこもり対策事業支援、③関係機関のネットワーク強化、④情報発信を行っております。ひきこもり問題の支援については、医療、保健、福祉、教育等の多分野の関係機関の連携による包括的な支援が重要とされています。今後も地域の関係機関の皆さまのお力をお借りしながら、ひきこもり支援体制の充実に向けて取組を続けてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

インフォメーション

★ ころサロン(自死遺族交流会) 公開講座及び自死遺族ケアスタッフ研修

日時:平成 24 年 9 月 9 日(日) 10:00~16:30

場所:いわて県民情報交流センター(アイーナ)

内容:

○ 自死遺族ケアスタッフ研修 10:00~12:00

「わかちあいにおけるスタッフの役割」

講師:全国自死遺族総合支援センター 杉本 脩子 氏

対象:自死遺族交流会を運営している自死遺族、自死遺族交流会の運営に関心がある自死遺族

○ ころサロン公開講座 13:00~14:30

講演「自死で家族を無くした経験から伝えたいこと」

講師:全国自死遺族総合支援センター 南部 節子 氏

シンポジウム「遺族支援の充実のために~自死遺族の視点から考える」

コーディネーター:全国自死遺族総合支援センター 杉本 脩子 氏

シンポジスト:全国自死遺族総合支援センター 南部 節子 氏

自死遺族自助グループ りんどうの会

対象:自死遺族支援に関心のある一般の方、自死遺族、精神保健医療福祉等関係者

○ ころサロン(自死遺族交流会) 14:45~16:30

大切な方を自死(自殺)で亡くされた家族を対象に、普段なかなか語れない苦しさや悲しさを、講師の杉本さん、南部さん、りんどうの会スタッフと語りあいます

対象:自死遺族及び自死遺族交流会を運営しているスタッフ

★ 岩手県自殺防止月間事業

ボランティア・民間団体等活動交流会~生きる支援について考える~

日時:平成 24 年 9 月 21 日(金) 10:30~16:30(受付 10:00~)

会場:プラザおでつ(交流会:おでつホール 展示発表:3F ホール)

(盛岡市中ノ橋通 1-1-10)

対象:自殺対策・心の健康づくりに関わるボランティア・民間団体、関係機関、行政機関の職員、ボランティア活動に関心のある一般の方

内容:・活動の展示発表会 10:30~終了時間迄 3F ホール

・特別講演「被災地への活動~世界の医療団からの報告~」 13:30~14:20

[講師] 世界の医療団 東京プロジェクト 代表 森川すいめい 氏

・情報交換会 14:25~16:30

〈震災を乗り越えて~いわての自殺予防ボランティア活動のこれから〉

報告① ボランティアグループ・団体等活動状況調査から見てきたこと

報告② 北東北自殺予防民間団体等活動交流会への参加報告等

報告③ 岩手県精神保健福祉協会からの報告

★ Twitter で岩手県精神保健福祉センターの最新情報を発信しています

→ [http://twitter.com/iwate seishinhk](http://twitter.com/iwate_seishinhk)

ひきこもり支援センター

(岩手県精神保健福祉センター内)

担当:佐々木

☎019-629-9617

問合せ・申込先

岩手県精神保健福祉センター

担当:佐藤

☎019-629-9617

問合せ

岩手県精神保健福祉センター

担当:大森

☎019-629-9617

心が疲れている・心の病気で悩んでいるときは…精神保健福祉センター「ころの電話相談」へご相談ください。

「ころの電話相談」

☎019-622-6955

受付:月~金 9:00~16:30